

鴨川小学校だより

令和5年7月19日第11号（保護者の皆様へ）

1学期ありがとうございました！

1学期が明日終了します。この4月以来、お子様の健やかな成長を支え、本校教育にご協力下さりありがとうございました。この間、子どもたちが元気に登校でき過ごせたことを大変うれしく思います。

明日、子どもたちが持ち帰る「あゆみ通信」には、一人一人の1学期の学習や生活の様子について、担任が思いを込めて書きました。お子様の頑張りを認め、褒め、励ます材料としていただきたいと思います。子どもたちが前向きな気持ちになれるような言葉をかけていただければと思います。

いよいよ、7月21日から42日間の夏休みが始まります。夏休みは、今までの学習や生活を見つめ直し、2学期に備え、志を新たに準備する絶好のチャンスです。

さて、江戸時代の儒学者である新井白石のエピソードに「一粒の米」があります。新井白石が子どもの頃、父親から言われたことです。米びつから米を一粒取っても、一粒入れても量の変化はわからない。一日勉強したから利口になるわけでもない、一日怠けたから愚かになるわけでもない。しかし、1年、2年と続けていれば必ず変化が見えてくるという内容です。期間は40日ほどですが、夏休みの過ごし方も同様ではないでしょうか。得意な学習を伸ばす、苦手な〇科のドリルをやり遂げる、本を〇冊以上読む、日記や絵日記を毎日書く、家の手伝いを決めて続ける等…。何か続けられるものを見つけ、この夏休み中に続けられれば必ず得るものがあります。継続は力なりです。

夏季休業中も、子どもたちが事故に遭わないよう、事件に巻き込まれることのないよう、強く願っています。子どもたちが健康で安全安心な生活を送り、規則正しい生活のリズムを大切に維持し、元気に2学期を迎えることができますようお願いいたします。9月には、心も体も大きく成長した子どもたちに会えることを楽しみにしています。

■校内水泳記録会

7月18日（火）に校内水泳記録会を実施しました。子どもたちはこれまでの水泳学習をよく頑張り、泳力を伸ばしました。記録会当日は、どの子も、自分のめあてに向かって、一生懸命頑張りました。今年度の水泳の良いまとめの会となりました。



■自然学校

7月10日から14日までの5日間、自然学校がありました。国立淡路青少年交流の家を拠点として実施しました。大きな事故もなく、子どもたちが元気に安全に過ごせたことを大変うれしく思います。他校の友だちと力を合わせ、頑張りました。この学びをこれからの学校生活に活かしていきたいものです。保護者の皆様には、多くの準備等、お世話になり、ありがとうございました。



■加東市人権啓発講演会

7月8日（土）にやしる国際学習塾で加東市人権啓発講演会が開催されました。その会において、6年生の〇〇〇〇さんが、鴨川小の代表で、人権作文「友達を大切に」を発表しました。

自分が体験して感じたことをもとに、人とのつながりにおいて、相手が傷つく言葉ではなく、自分が言われてうれしい安心できる言葉を大事にしていきたいといった、素直な思いを述べた素敵な発表でした。



※学校閉校日 8月11日（金）～15日（火）の期間

緊急時は加東市教育委員会（43-0541）が窓口となり対応します。

（校長 福井 明）